

## 見つめよう・学び合おう・

## つながろう

明治小学校では三年前から、「夢と希望を持って、自らの未来を開く心豊かな子どもの育成」～見つめよう 学び合おう つながろう～をテーマとして取り組みを進めています。その中で特に大切にしているキーワードは『つながり』です。

## 3年生の取り組み

## テーマ 「明治のたからものをさがそう」



『生きがいの森』で竹内さんとふれあう児童たち

3年生の学習は、鳥取地域の山間部にある明治地区の「生きがいの森」を訪れることからスタートしました。地域の竹内宗一さんは、この森の木を守り、道を整備し、子どもたちが座るベンチを作るなど、誰もが歩いて楽しめるようにしておられます。毎年、子どもたちは地域のたからものである「生きがいの森」でのふれあいを楽しみにしています。

子どもたちは、竹内さんのそんな生き方に間近かにふれることによって、自分たちの住んでいる地域に誇りを持ち、愛着を持つとともに地域の人とのつながりを大切にしていこうという思いがより一層深まってきました。

その後も、公民館活動への参加や野菜作りに取り組んでおられる「ラブグリーン細見」のみなさんとの交流、奥細見での炭焼き体験など「明治のたからもの」を探し求める学習を進めてきました。

このように、地域の人たちと出会い、お互いの思いを交わす中で、今の自分たちにできることはどんなことだろうと考えることができるようになったことが大きな成果です。

今後はさらに、地域の一員として新しい明治を創っていくために、自分たちの暮らしを豊かでよりよいものにしていくこと、自らが進んで地域に出かけて主体的に行動していくことなど、つながりを大切にしながら実践を続けていきたいと考えています。



『ラブグリーン細見』との交流

## 地域へのつながり

明治小学校には毎年たくさんの方々が来られ、特に春の梅祭りや秋の収穫祭には、地域のお年寄りを招待して全校でふれあいます。またこれ以外にも、どの学年も、地域に出かけたり、反対に地域のみなさんに来ていただいたりして、地域の人たちから見守られながら生きていくことを実感しながらたくさんの方々と学びます。

この取り組みは、身近な人々とつながりの中で生きていくことの心地よさを実感することが、より豊かな人間関係を築いていこうとする前向きな生き方へとつながり、さらにそのことが、お互いの存在を大切にする生き方として身につけていくものと考え、実践を進めてきたものです。その中から、3年生の取り組みを中心に紹介します。

## ● 参加した子どもたちの感想から

生きがいの森に来たときには、りっぴなヒノキだと思いました。竹内さんが、この森の道を一人で作っておられることを知ってびっくりしました。ものすごいどりよくだと思います。竹内さんは明治の美しい森を守っておられます。ぼくもみんなのためになるようなことができるようになりたいです。

ラブグリーン細見のみなさんは、みんながにこにこわらっておられてやさしかったし、助け合ってがんばっておられるなと思いました。

畑も田んぼも大きくてびっくりしました。みんなで力を合わせると、すごい力になるのだと思いました。

## ■ 問い合わせ先

市役所第2庁舎人権教育課 ☎ (0857) 20-3376